

# なくなつた人形

小川未明

青空文庫



冬ふゆでありましたけれど、その日は、風かぜもなく穏おだやかで、日ひの光ひかり  
 が暖あたたかに、門かど口ぐちに当あたっていましたので、おみよは学がっこう校こうから  
 帰かえりますと、ごごぎを敷しいて、その上うえで、人にんぎよう形がたや、おもちゃな  
 どを出だしてきて遊あそんでいました。すまえ前まえまで、近きんじよ所じよのお友ともだ  
 ちがきて、いっしょに遊あそんでいたのですが、お友ともだちはちよつと  
 用ようができて家うちへいったので、後あとには、ままったくおみよ一人ひとりとなつ  
 たのでした。けれども、彼かのじよ女によはすこしもさびしいとは思おもいませ  
 ん。かわい人にんぎよう形がたがそばにありますから、それを抱だいたり、  
 下したにすわらせたり、またそれにものをいったり、おもちゃのお膳ぜん  
 や、茶ちやわんや、さらなどに、こしらえたごちそうを入いれて、供そなえ

てやったりしていますと、けっしてさびしくもなんともなかつたのであります。

その人形は、今年の春、田舎から叔父さんが出てこられたときに、叔父さんといっしよに、町へいって買ってもらつた、好きな、たいせつにしている人形でありました。

日は、だんだん西の方へまわりましたけれど、まだそこには、暖かな日が当たっていました。

「さあ、こんどはなにをおまえにこしらえてあげようかね。」と、おみよは人形に向かつて、独り言をもらしたのです。

そのとき、あちらのさびしい路のほうから、こちらにやつてきた、哀れなふうをした、七つか八つになつたくらいの乞食の女の

子がありません。どこへゆくのでしようか、ふと、この家の前を通りかかりましたが、乞食の子は、おみよが、いま人形にござちそうをこしらえてやろうとして、菊の花や、山茶花の花弁を、小さな刃物で、小さなまないたの上に乗せて刻んでいるのを見て、思わず歩みを止めて、しばらく我を忘れてじつとながめていました。

乞食の子は、まだ産まれてから一度も、そんな美しい人形や、おもちゃや道具を手にとって、遊んだことがなかったのです。乞食の子は、おみよの幸福な身の上をうらやましました。なんで自分も、あの方のように生まれてこなかったのだろう。自分はいつになったら、あんなかわいらしい人形や、おもちゃを持つ

ことができるだろうと、真しんにおみよの身みの上うえをうらやましく思おもつてながめていたのです。

乞食こじきの子こは、いつしか自分じぶんというものを忘わすれてしまつて、そのかわい人にんぎよう形かおの顔すがたや、姿みに見みとれてしまつたのです。なんと、にんぎよう人形にんぎようだろ。まあ、あの人にんぎよう形わたくしは私の顔かおを見て、笑わらっているのじゃないかしらん。あれ、ほんとうに私わたくしの顔かおを見て笑わらっている。私わたくしはちよつとまでいいから、お嬢じようさんにお願ねがいして、あの人にんぎよう形かおを抱だかしてもらおうかしらん。ほんのちよつとまでいいから、あのかわい人にんぎよう形かおを手てに取とつて、よく顔かおを見みたいものだ、ただ一度どでいいから顔かおを見みたいものだ。それで、もう私わたくしはたくさんだから……そういつてお嬢じようさんに

お願いしてみようかしらんと、乞食の子は一人胸のうちで想い煩  
 っていました、いやいや、なんでこんな汚いふうをして、ほか  
 の人々から平常乞食の子！ 乞食の子！ と、呼ばれている  
 るものを、なんで、この家のお嬢さんが私に人形を抱かして  
 くださるものか、かえって、そんなことをいっていやな顔をされ  
 るより、黙って、こうしてここで見ていたほうがいと、小さな  
 胸で想い返しました。そして、乞食の子は、いつまでも垣根のき  
 わに立つて、こちらを見ていたのです。

おみよは、人形になにか別のごちそうをこしらえてやろう  
 と思つて、外へ青い葉か、色の変つた菊の花を探してこようと  
 思つて、ござから立ち上がりますと、その垣根のそばに、哀れ

な乞食の子がたたずんでこちらを見ていました。まだ年もゆかないのに、そして、こんな寒空なのに、身には汚れた薄い着物を着て、どんなに寒かろうと思ひました。おみよは乞食の子より二つ三つ年上であつたのです。

乞食の子は、いま、お嬢さんがどこへかいかれて、見えなくな

つたこのまに、ちよつとそのかわいい人形を抱いてみようと思

つて、おそろおそろ近づいて、なんの深い考えもなしに、人

形を手に取りあげてつくづくながめますと、それはかわいい人

形でありましたから、

「私はいつもいつもお友だちもなくて、ただ一人できびしくてな

らないの。私といっしょに遊んでくれないの。そして、私の仲の

よいお友だちになつてくれないの。」と云つて、乞食の子は人  
 形の顔をのぞきました。すると、人形は優しく微笑んで、  
 「私はお友だちになつてあげます。」と云つたように、乞食の子  
 には思われました。乞食の子は喜んで、かわいい人形のほお  
 に接吻いたしました。

やがてそこへ、おみよは白い菊の花を摘んで帰つてきますと、  
 もう垣根のそばには、乞食の子の影が見えませんでした。そして  
 ござのところへきて、これからごちそうをこしらえて人形に  
 やろうと思ひますと、大切の大切な人形の姿が、どこへいっ  
 てしまつたか見えなかつたのです。

おみよは大騒ぎをしました。そして、どこへいつたろうとあ

つちこつち探さがしていますと、そこへ近きんじよ所のおばあさんが通とおりか  
 かつて、なにをそんなに、探さがしているのかと聞ききましたから、人に  
 形んぎようが見みえなくなつたのだといいました。

「あ、そんなら、いまあちらへ、乞食こじきの子こが人形んぎようを抱だいて、  
 頭あたまをなでたり、ものをいったりして、夢中むちゆうになつていったから、  
 それじゃないか。」と、おばあさんは教おしえました。

おみよは、自分じぶんもそれに相違そういないと思おもいましたから、急いそいでそ  
 の後あとを追おいましたけれど、もはやその姿すがたは見みえなかつたのであり  
 ます。

おみよは、どうしてもその人形んぎようのことを忘わすれることができ  
 ませんでした。そして、あの哀あわれな乞食こじきの子こをうらめしく思おもいま

した。すると、おみよはその晩、不思議な夢を見たのであります。なんでも、そこは河辺のような木のしげった間に、板や、竹を結びつけて、その上を草や、わらでふいた哀れな小屋の中に、七つか八つになった女の子が、すみの方**ほう**にぼろにくるまって、あの**にんぎよう**人形をたいせつに、しっかりと抱いて眠っていますと、寒い寒い星の光が、小屋のすきまを連れてさしこんでいるのであります。

目が覚めると、おみよはその乞食の子がかわいそうでなりませんでした。けれど、まだ彼女は、人形のことを思いきることができませんでした。明くる日、おみよは学校へ行って先生に問うたのであります。

「先生、どんな場合にでも、ものを盗むということは悪いことですか。」

「ものを盗むということは、いちばん悪いことです。」と、先生は目を丸くしていいました。

「先生、もしいせつなものを盗まれたときはどうします。」と、おみよは聞きました。

「それは学校ですか、家でですか。」と、先生は問い返しました。

「家です。」

「巡查さんに届けて、その悪いことをした奴を縛ってもらいます。あなたは、なにか盗まれたんですか。」

「たいせつな人形を盗まれました。」

「人形を？ だれが盗んだんです。」と、先生はおみよの顔を見守りました。

「七つか八つになる乞食の女の子です。」と、おみよは答えました。

「乞食の子！」と、先生はいつて、しばらく考えていましたが、  
 「あなたは、巡查さんについて縛ったほうがいいか、また堪  
 忍してやったほうがいいか、どちらがいいと思いますか。」と、  
 先生は、今度は反対におみよに問い返しました。

「私は堪忍してやったほうがいいと思います。」と、おみよは  
 勇んでいいました。

「あなたは人情のあるよい子だ。そうです、そうしておやんなさい。」と、先生はいつて、おみよの頭をなでました。

不思議にもおみよは、またその晩、同じような夢を見ました。

哀れな小屋の中に、七つか八つばかりの乞食の子がぼろにくるまつて、しつかりと人形を抱いて眠っているところへ、寒い大空の星の光がさしこんでいるのでありました。

# 青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 Ⅰ」講談社

1976（昭和51）年11月10日第1刷発行

1982（昭和57）年9月10日第7刷発行

※表題は底本では、「なくなった人形《にんぎょう》」となっています。

入力：ぷろぼの青空工作員チーム入力班

校正：ぷろぼの青空工作員チーム校正班

2011年11月2日作成

2012年9月28日修正

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# なくなった人形

小川未明

2020年 7月13日 初版

## 奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しむ青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>